

だっこするよ

平成29年10月

社会福祉法人茂原高師保育園

北区立赤羽台保育園

〒115-0053 北区赤羽台 1-4-11-105

TEL 3900-0189 FAX 3907-8690

園長 奥戸 昌子

こどもたちを讃え合う温かい運動会へ



街路樹の葉もほんのりと黄色くなっていました。植物は秋を知ると美しく実を結び、種を未来へつなげようとしています。公園を歩くとどんぐりがザクザクどっさり。外遊びから帰ってくると小さな手に秋のお土産がぎゅっと握られています。みんな満足げな表情で瞳がキラキラしています。

幼稚組では、日々の生活を大切にしながら、運動会の練習が行われています。今年のスローガンは「みんなで力を合わせていっぱい盛り上がる運動会」年長さんたちが決めました。可愛くて微笑んでしまいます。

運動会のねらいは、健康な身体作りや仲間と協力して取り組む力を育てていくものです。練習支度をする、みんなで協力して苦手なことにも挑戦しようとする、悔しい気持ちを切り替えていくなど日々、目の前で起こる様々な出来事を自分で受け止め、時には嫌なことだけど乗り越えながら、自分の課題に向かって取り組んでいます。私たち大人は、一人ひとりの運動能力の評価や見栄えにこだわるのでなく、主体者であるこどもたちが、運動することが楽しい、仲間と踊ることが嬉しいと五感で感じて欲しいと願い、行事が誰の為なのか、何を育てたいのかを常に考えて取り組むようにしています。

先日、予行練習があり一生懸命競技に取り組む姿がありました。苦手なことにもクラスみんなで参加し、終ったとき担任との笑顔が見えて素敵だなと思いました。また2歳児の親子競技の練習、保護者役は年長児さん、手を繋いで入場する小さな親子はとても可愛いかったです。5歳さんが帽子を直してあげ、2歳さんも素直に従おうとしていてお互いを見る眼差しが本当に優しく、みんなでほっこりした気持ちになりました。こどもたちが主体的に取り組む姿は、尊いものだと感じました。指示や命令でやらせる保育ではなく、主体的に関わり、やりたくなる行事へ、担任や仲間と本番までのプロセスを共有して進めていきます。当日、もし緊張して上手くいかなくてもご安心下さい。一人ひとりの成長は、時間と共に個の中に育っています。

もともと存在そのものが唯一無二の宝であるこどもたちです。大人みんなで個の成長を讃え合える温かい会へしていきましょう。どうぞ宜しくお願いいいたします。

9月15日に開かれました「敬老会」5歳児の祖父母の皆様・自治会の皆様、沢山の方にご参加いただきました。剣玉や将棋、折り紙に独楽回し、お手玉などとても楽しく過ごしました。沢山の笑顔があふれています。終わってから、「楽しかったね」「お友だちのおじいちゃん、おばあちゃんも遊んでくれたよ」という声も聞かれ、こどもたちにとっても心に残るひと時となりました。改めて御礼を申し上げます。また、12号棟の日生デーサービスさんへ5歳児が訪問しました。お御輿担ぎや歌のプレゼントやクイズなど楽しく過ごしました。地域の皆様に可愛がっていただき、世代間交流を行って参ります。そして、木育「もくもくタイム」本物の釘と金槌、真剣にひたすら打っています。中には、コツをすぐ掴み、ドンドン打っていく頼もしいおこさんもいます。釘打ち連習が終われば運動会の看板作りです。とても楽しみです。道具や木材を提供して下さった山田様(たんぽぽ組)、畠山様(はと組)有難うございました。心よりお礼を申し上げます。今後、編み物に習字など手仕事をドンドンしていきます。今月は、4、5歳芋掘り遠足があります。園外保育では、公共のマナーを知り、また芋を収穫する喜び、土の中の虫探しなど自然体験を満喫してきます。

※写真は運動会の予行練習の様子です。